



「お子様の健やかな成長のため、予防接種を受けましょう！」

4月からの子どもの定期予防接種指定医療機関が20ページのようにになりました。お子さんの月齢に応じ、対象になる予防接種を指定医療機関に予約していただき接種を受けてください。なお、**予約の際は予防接種の種類、お子さんの生年月日に加え、日の出町の公費で受ける旨をお伝えください。**接種を受ける際には、母子手帳と予診票をお持ちください。予診票は送付済みの予防接種手帳あるいは年齢に応じて送付される予診票をお使いください。

なお、BCGについては保健センターでの集団接種と個別接種のどちらでも受けることができます。



予防接種スケジュール (標準的なもの)

※定期接種の対象の方には郵送でお知らせします。

ワクチン名	負担公費 有無	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	
不活化 B型肝炎	定期	①②	③	0歳のうちに3回接種が必要。3回目は、1回目から139日以上間隔をあけて受けましょう。												
生ワクチン ロタウイルス	定期	①②	③	経口接種のワクチンです。1価と5価があり、ワクチンによってスケジュールが異なります。遅くとも生後14週6日までに接種を開始し、それぞれの必要接種回数を受けます。												
不活化 ヒブ	定期	①②③	④													
不活化 小児用肺炎球菌	定期	①②③	④	二種混合(DT)：11歳で追加接種(接種対象：11-12歳)												
不活化 四種混合(DPT-IPV)	定期	①②③	④	①												
生ワクチン BCG	定期	①														
生ワクチン MR (麻しん風しん混合)	定期	①	②	幼稚園、保育園の年長の4月～6月がおすすです。												
生ワクチン 水痘 (みずぼうそう)	定期	①	②	追加接種は、初回接種から3か月の間隔をあけて受けましょう。												
生ワクチン おたふくかぜ	任意	①	②	かかったことない人は2回受けましょう。 9歳で追加接種(接種対象：9-12歳)												
不活化 日本脳炎	定期	平成12年4月2日～19年4月1日生まれのお子さんは20歳になるまで、19年4月2日～21年10月1日生まれのお子さんは13歳になるまで接種することができます。接種を希望される方は母子健康手帳を持って保健センターにお越しください。												②③④		
不活化 HPV (ヒトパピローマウイルス)	定期	令和3年11月、積極的勧奨の差し控え(勧告)が廃止されたことから、本年度に13歳～16歳となる女子を対象に予診票等を送付します。												②③④		

■：定期予防接種の対象年齢(公費負担) ■：任意接種が可能な年齢 ←→：おすすの接種時期(数字は接種回数 例…①=1回目)  
 ①(白地の数字)：予防接種手帳につづられている予診票をお使いください。 ②(黒地の数字)：予診票は町から郵送でお送りします。

別の種類のワクチンを接種する場合の接種間隔

令和2年10月より、別の種類のワクチンを接種する際、接種間隔の制限があるのは注射生ワクチンから注射生ワクチンを接種する場合のみとなり、他のワクチン間での制限は撤廃されることになりました。注射生ワクチンから別の注射生ワクチンを接種する場合だけ、中27日(4週間)以上の間隔をあけて接種する必要がありますので、ご注意ください。

<b>注射生ワクチン</b> ・BCG ・MR(麻しん風しん混合) ・水痘(みずぼうそう) ・おたふくかぜ など	中27日(4週間) 以上あける	<b>別の注射生ワクチン</b> ・BCG ・MR(麻しん風しん混合) ・水痘(みずぼうそう) ・おたふくかぜ など	<b>新型コロナワクチンとの接種間隔等について</b> 上記の定期接種ワクチンとの同時接種はできません。原則として新型コロナワクチンと13日以上の間隔をあけてください。
--	--------------------	--	---

【大人の予防接種】

▷風しんの追加的対策クーポン券について 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性で、現在まで未受診の方に、「風しん」抗体検査・予防接種のクーポン券を送付します、この機会に抗体検査を受けましょう！  
 ▷高齢者肺炎球菌予防接種 今年度65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳となる方で、過去に23価肺炎球菌ワクチンの接種歴のない方に個別の案内を送付します、町内の指定医療機関にて接種することができますのでご利用ください。